



EO Tokyo Central 会長
株式会社ファインドスターグループ 代表取締役
ないとう しんいちろう

内藤 真一郎 さん

1967年、鹿児島県生まれ。日本大学卒業後、株式会社リクルート人材センター（現リクルートキャリア）入社。1996年に株式会社アレスト（現ファインドスター）を創業し、代表取締役社長に就任。2015年に株式会社ファインドスターグループを設立し、代表取締役に就任。2020年度より世界的な起業家団体「EO」の東京地区（EO Tokyo Central）25期会長を務める。著書に『効率3倍アップのニッチメディア広告術』（ダイヤモンド社）、『世界で一番起業家とベンチャー企業を創出する。——ファインドスターグループ物語』（山中企画）。

【写真】安岡 嘉

世界的な起業家組織「EO」を担う 経営者育成のトップランナー

【取材・文】原 正紀 | 株式会社クオリティ・オブ・ライフ代表取締役、株式会社スマートバリュー（東証一部上場）社外取締役、高知大学客員教授・経営協議会委員、成城大学非常勤講師、中小企業診断士。早稲田大学卒業後、株式会社リクルートを経て起業し、人材ソーシャルビジネスを展開。著書「定年後の仕事は40代で決めなさい」（徳間書店）、「採用水河期」（日本経済新聞出版社）、「インタビューの教科書」（同友館）など多数。

HARA'S BEFORE

世界的に組織された起業家集団である「EO」(Entrepreneurs' Organization) は、成長志向の経営者が集い、上場企業を数多く産み出していることで知られている。内藤さんは、2020年7月からEO東京地区の会長に就任した人である。自らも起業家として、「起業家・ベンチャーの成長のためのプラットフォームを創る」ことをミッションに掲げたファインドスターグループを創業し、グループ会社18社にまで成長させてきた。

起業家を育てることに長年、尽力するトップランナーに、経営者育成の秘訣をたずねた。



最大の会員規模を誇るチャプターで総勢320名、会員の総売上高は6,400億円弱で、特にここ数年は会員数が大幅に伸びています。会員は売上1億円を超えたばかりの会社の経営者から、時価総額2,000億円以上の上場会社の経営者まで多岐にわたり、複数の会社がIPOや上場市場変更を成し遂げています。

原：具体的にはどのような活動をしているのですか。

内藤：チャプターのメンバーを10名ほどのユニットに分けて、経営のみならず人生の課題を共有して、お互いの経験をシェアしています。このユニットが組織全体での鉄の結束になっているのです。それぞれのユニットでモデレーター（リーダー）を決めて、1年ごとに交代して運営しています。素晴らしい経営を実践してきた起業家がメンター役を担いながら、若手起業家も支援しています。

ラーニングイベントが多く、私も「内藤塾」と称して行ったことがありました。半日くらいかけて少数のメンバーに、ビジネスのことだけでなく、家庭のことなども含めて経験をシェアするのです。ラーニングは仕事に限らず、家庭、個人、コミュニティの一員としての各種のプロ

EOは優れた経営者教育機関

原：そもそもEOとはどんな組織なのか、あらためて教えていただけますか。

内藤：EOは1987年にアメリカで設立された、成長志向の起業家で構成されるグローバルな組織です。入会資格は年商百万ドル（1億円相当）以上、かつ創業者であり、そして現会員からの紹介が必要です。2020年初めには62カ国で196チャプター（支部）、総会員数1万5,000名近い組織となっています。日本では東北から福岡まで9チャプター、600名を超えています。

私が会長を務めるEO Tokyo Centralは、世界